

Sperm Preparation Medium

(精子洗浄・swim-up用メディウム)



Sperm Preparation Medium (スパーム プレパレーション メディウム) は、HEPESを含有しており、精子の洗浄、swim-up法や、SupraSperm®を用いた密度勾配法による精子調整にお使いいただける ready-to-use のメディウムです。

ICSI 操作時における、卵子の維持用としてもお使いいただけます。

製品名	カタログ No.	容量	フェノールレッド*	有効期限	抗生物質	保存温度
Sperm Preparation Medium	1070 0060	60 ml	+	8週間	+	2~8℃
	1070 1010	10 ml × 10	+	8週間	+	2~8℃
	1070 5060	60 ml × 5	+	8週間	+	2~8℃
	1069 0060	60 ml	-	8週間	+	2~8℃

培地組成

Synthetic Serum Replacement (SSR®)
 Physiological salts
 Glucose
 HSA
 Sodium pyruvate
 Sodium bicarbonate
 HEPES
 Gentamicin
 Phenol Red (Cat. No. 1069を除く)

試験成績

本製品に関する参考文献は、以下URLをご参照ください。
<http://www.origio.com/reference.php?ref=21>

品質管理項目

無菌テスト済み (Ph. Eur., USP)
 pHテスト済み (Ph. Eur., USP)
 浸透圧テスト済み (Ph. Eur., USP)
 エンドキシンテスト済み : ≤0.1 EU/ml (Ph. Eur., USP)
 精子サバイバルテスト済み

使用上の注意

遮光にて2~8℃で保管し、凍らせないで下さい。
 開封後は7日間以内にご使用下さい。
 商品包装が破損している場合、および有効期限を過ぎた場合は使用しないで下さい。

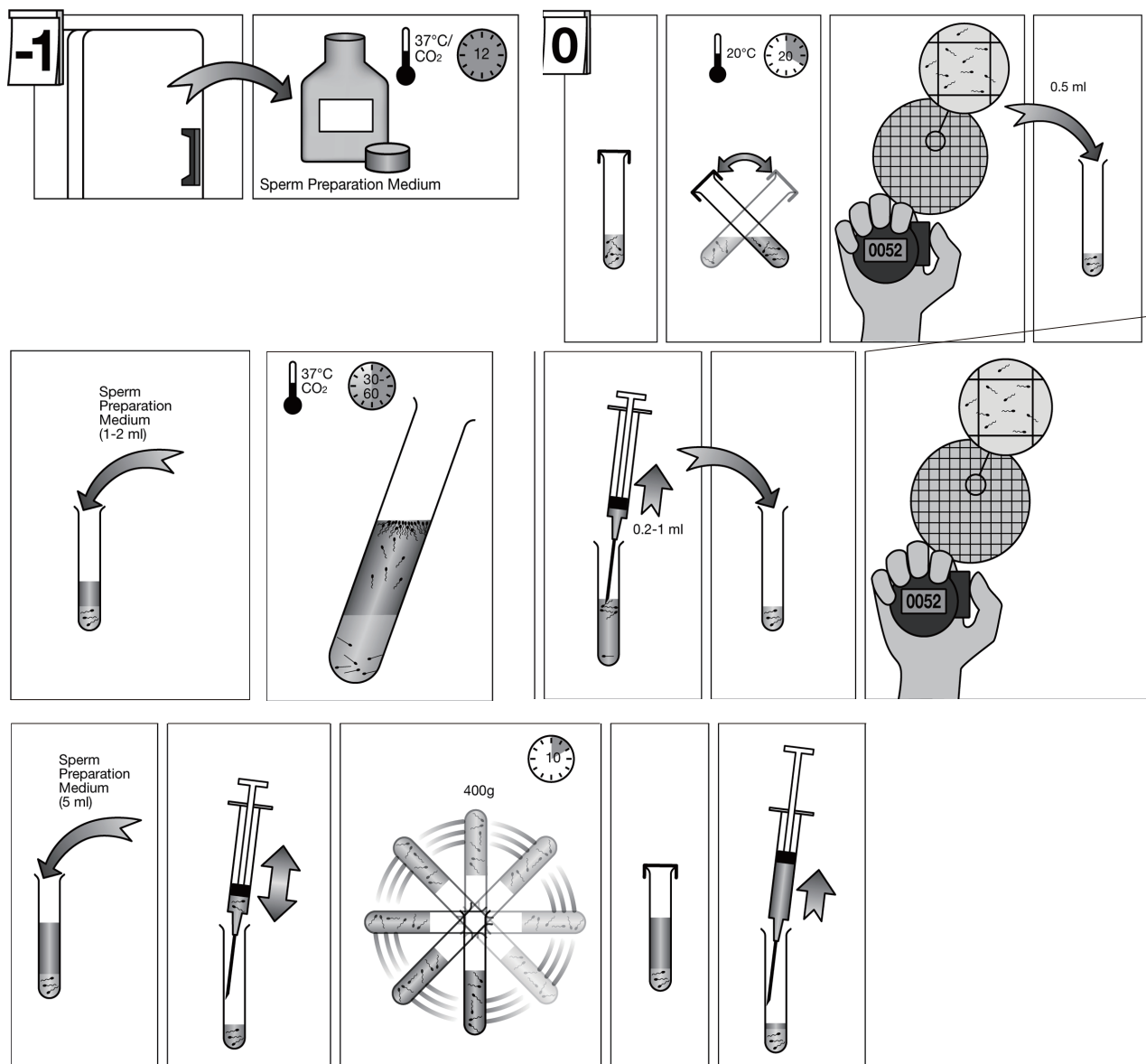
プロトコール

本製品をご使用される前に、37°C、CO₂下で少なくとも2時間の平衡化を行って下さい。

- 1) 精液を採取後すぐに、十分に攪拌します(室温で20分間)。液化しない場合は、細いピペットでピペッティングするか、もしくは本製品を少量混合して下さい。
- 2) 攪拌後、精子濃度および運動性を測定します。
- 3) 0.5 ~ 1 ml の液化した精液を慎重にチューブに移し、その上部に本製品を1 ~ 2 ml 重層します。重層した本製品と精液との界面がなるべく大きくなるように、チューブを試験管立てなどに角度が付くように立てかけます。30 ~ 60分間、37°C、CO₂下に静置します。また、チューブの蓋を閉めることによってメディウムのpHは安定するので、室温でもswim-upを行うことができます。
- 4) swim-up後に0.2 ~ 1 mlの上清を回収し、精子濃度および運動性を測定します。精子数が少ない場合には、さらに0.5 mlを回収します。
※上清を回収する際に、精液サンプルとメディウムの層とが混じらないように注意して下さい。
- 5) 洗浄精子の運動性および濃度を測定します。
- 6) さらに濃度の高い回収精子サンプルが必要な際は、本製品を5 ml 加えて混合させた後、400×gで10分間遠心します。
- 7) 上清を回収し、各施設のプロトコールに従って、チューブ中のペレットを本製品を用いて再懸濁します。

運動精子の最終濃度が100,000/mlにてc-IVFを行った場合でも、通常、受精を確認することができます。

※一般的に、チューブを密閉した場合、媒精開始の1時間以内なら、精子サンプルを室温(20 ~ 25°C)にて保存することができます。その際、精子サンプルをアルミホイルでラッピングすることが推奨されています。あるいは、インキュベータ内であれば、蓋をしていない精子サンプルでも保存することができます。



【注意】

本製品は薬事法の定めるところの「医薬品」「医薬部外品」ではありません。

また、ヒト、動物の診断あるいは治療用として用いるものではありません。